

## 水栓交換時期の症状や種類選び



普段何気なく使用し汚れても簡単にお手入れできる水栓ですが、最近の節水型やデザイン性・操作性の高い水栓に目を見張ることでしょう。毎日使う水栓。交換時期を考える理由を個別に考えていきましょう。

### 水栓交換を考える症状や理由

#### ① 水が漏れる／水が止まらない

水栓のハンドル(手で回す部分)を強く閉めても、蛇口から水が垂れる場合は、ハンドルの締まりの緩さや、蛇口と配管との接続部分のパッキンの傷みが考えられます。パッキンはゴム製なので経年により硬化し、ハンドルの締め付けや水圧に負けて、少しずつ効き目が弱くなり水が漏れてきます。



#### ② カウンターや壁に水が浮いてきた

水栓付近のキッチンカウンターや壁などに水が浮いているときは、カウンターの上に水溜りがないか、シンクに水が流れた跡はないか、壁の場合は結露のように濡れていないかを気にしてみましょう。多くの場合は、水栓の接続部分から水が漏れてきている症状です。



#### ③ 交換部品の在庫がない

水栓の部材は、商品発売後15年程度でメーカー保有が終了し、その後は代理店等が該当品を保有していなければ、交換部品がなくなります。似たような水栓でも要の部品の互換性がないことも多く、この場合は水栓を丸ごと新品に替えることとなります。

#### ④ 見積もりが高かった

部品交換の見積もりをお願いしたとき、水栓を丸ごと新品に交換する場合と殆ど値差がなかった場合は、新品への交換を選ぶでしょう。新品なら不具合も解消されて見た目もよくなりますし、使い勝手が改良された節水タイプを選ぶこともできます。

#### ⑤ 節水型の水栓に変えたい

古いお家の場合、単水栓や2ハンドル式の混合栓を使っていることが多いでしょう。最新式のワンハンドル混合水栓は各メーカーで改良されていて、より少ない水で洗い物ができる節水効果の高いものがラインアップされています。

### 水栓種類の選定

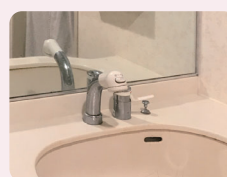
水栓は各社から様々な製品が作られているので、お好みのものが見つかるでしょう。ただし既存水栓を置き換える場合は、決まった形状や仕様のものしか取り付かず、建築的なリフォームが発生する場合があります。工事業者への見積もり依頼時に、どのタイプなら金額が抑えられるか、工事期間や水道が使えない日数、仕上げ(壁材等)補修の必要性など、諸問題も合わせて検討してもらいましょう。

#### シングル混合水栓



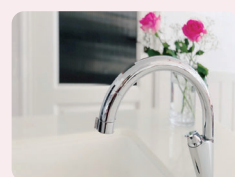
1つのハンドルで水温調整ができるシングル混合水栓は、ラインアップが豊富にあります。

#### シャワー水栓



シャワー水栓は水が当たる面積が広く、汚れや洗剤を一気に落とせるのでキッチンにも人気です。

#### デザイン・形状



スタイリッシュなハンドル形状や重厚なデザインなど、ご希望や雰囲気に合わせて。

## 工事業者と確認が必要なこと

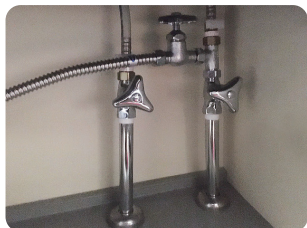
水栓には各メーカーからいろいろな種類が発売されています。その水栓のおもな取り付け方法は、壁または床から取り出す2種類です。工事をする際はこの取り付け方法が要となりますので、業者に見積もりをお願いする際に、しっかりと確認をしてもらうようにしてください。メールや電話などだけで概算見積もりをもらい施工してしまうと、想定外の工事が追加され、請求が見積もりと異なった金額となりますので、ご注意ください。

### ① 壁からの給水取り出し



給水が壁から来ている場合は、既存の水栓本体をすべて外して、新しい水栓を取り付けます。このとき、キッチンカウンターの天板から立ち上げるタイプの水栓は使えません。しかし、お好きなデザインにこだわりを持つことも大切です。どうしても天板から立ち上げるタイプを使いたい場合でも、不可能ではありません。そのときは、キッチンカウンターの内部や壁の内側の給水配管を切り回す追加工事が必要になります。この工事では床に穴を開けたり、カウンター裏の壁を壊して配管を繋いだりと多くの工事が発生するので、工事費用が高むことと工事期間が長くなるので、キッチンでの水作業を行うことができない日が多くなります。デザインや工事期間などは工事業者とよく相談し、ご希望の仕上がりや施工に食い違いがないように進めましょう。

### ② 床からの給水取り出し



給水がキッチンカウンターの天板から出ている場合でも、既存の水栓本体はすべて外して、水道の配管が立ち上がっているところに新しい水栓を取り付けます。新しい水栓のサイズやデザインに関しては、さほど注意することはありませんが、天板の幅に水栓が納まるのかなど、確認点はいくつかあります。カタログの寸法などを参考に、工事業者に確認してもらって水栓の選定を行ってください。サイズ違いで壁などの穴が塞がらない場合は、穴塞ぎなどの補修しながら施工を進めますので、その点の心配は不要です。

### 工事業者選定時の注意点は？

#### 見積もりは有償か無償か、見積もりだけでもOKか

電話で見積もり依頼したときには言わずに、見積もり時に調査費用を請求されることがあるようです。工事業者曰く、工事契約をする場合のみ見積もりが無料とのこと。費用をどのポイントで請求するかは業者次第ですが、調査当日に見積もりが有償と知らされても断りにくいので、必ず事前に確認するようにしましょう。

#### 万一の追加金額を明示してくれるか

調査段階で見えなかった不良箇所や既存の水回りにも修理が必要など、予想外の施工が発生することは充分考えられます。しかしその説明がなく「工事に取り掛かったので」と言われ追加請求されてしまうのも、少々残念な気持ちになります。水回りのトラブルはお家の寿命にも関わるため、必要な修理は必ず受けることをおすすめしますが、見積もり時に「追加工事の可能性」と「その想定額」も必ず確認しておくようにしましょう。

この内容を含む様々なお家の問題を取り上げた「トラブル解消特集」を当社のWebサイトで公開しています。ぜひご利用ください。

●お気軽にお問い合わせください



## 【保存版】お家の健康診断（マイチェックシート）

※太文字は放置すると家屋倒壊や火災につながる危険な項目です。屋根や天井裏などの高所点検は無理をせず、点検業者にお任せください。

診断箇所	確認したいこと	○△×	被害や今後の予測
外壁	隙間や浮き		家が傾き、強度不足となる恐れがある。
	ヒビや損傷		壁内部へ水が侵入し、腐食の恐れがある。
	汚れやカビなど		雨漏りの結果、壁内部が腐食している。
屋根	雨漏り		天井、壁内、室内の木材が腐食し、老朽化を早める。
	老朽化		雨漏りや家の強度不足につながる、災害に耐えられなくなる。
	雨どい(割れや外れ)		強風で飛ばされる、家屋に雨水が侵入する恐れがある。
基礎	軒裏の状況		傷みがあると雨漏りの恐れがある。
	基礎ヒビ・壊れ		家屋の傾きや倒壊の危険につながる。
ドア	通気口の点検		床下の通気が悪いと湿気で腐食やカビの原因となり、シロアリが発生する。
	建具のきしみ・がたつき・すきま		雨水や外気が侵入し、害虫被害などにもつながる。
窓	サッシの結露		断熱効果の低下が故であり、結露の水分で窓枠や床材の腐食が生じる。
	サッシのパッキンの老朽化		室内に雨水が浸入し、窓枠や床材に腐食が生じる。
玄関 廊下 階段 など	網戸の破れ・がたつき		害虫の侵入を許してしまう。
	床板の具合		床下部のフカフカや損傷がある場合は腐食している恐れがある。
キッチン まわり	壁面や天井の汚れ・損傷		落とすきれない汚れはカビや菌の繁殖をもたらす。
	照明・スイッチの具合		点灯具合の悪化や旧型器具の場合は漏電などの危険がある。
キッチン まわり	手すりのがたつき		ガタつきから手すりが外れると体が支えられず、転倒や転落の恐れがある。
	玄関タイルの状況		割れや目地の損傷は躓くことや転倒する恐れがある。
キッチン まわり	壁面やタイル等の損傷		損傷部から壁内へ水が漏れ出し、周辺に腐食やカビをもたらす。
	壁面やタイル等の汚れ		落とすきれない汚れはカビや菌の繁殖をもたらす。
キッチン まわり	キッチン収納の不具合		ゆるみやガタつきが進むと収納具が外れ落下し、怪我や損傷につながる。
	蛇口やハンドルの具合		ゆるみやガタつきから水漏れし、周辺に腐食やカビをもたらす。
キッチン まわり	コンロまわりの具合		ガス栓のゆるみやガス配管の劣化は火災の危険がある。
	換気扇		異常動作は換気不足となり一酸化炭素中毒の恐れがある。
トイレ まわり	壁面の損傷		外気が侵入し臭気が排出されず、居室内全体にも拡散する恐れがある
	壁面の汚れ		落とすきれない汚れはカビや菌の繁殖をもたらす。
トイレ まわり	使用年数の確認		配管からの水漏れは床材を腐敗させる。電気系統の不具合は漏電の恐れがある。
	照明器具の点検		暗所の照度不足は器具交換を。人感センサー付き照明なら消し忘れも防げる。
トイレ まわり	換気扇・換気口		臭気が排出されず、居室内全体にも拡散する恐れがある。
	床面の状況		落とすきれない汚れはカビや菌の繁殖をもたらす。
お風呂 洗面所	壁面やタイル等の損傷		損傷部から壁内へ水が漏れ出し、周辺に腐食やカビをもたらす。
	壁面やタイル等の汚れ		落とすきれない汚れはカビや菌の繁殖をもたらす。
お風呂 洗面所	換気扇		湿気が排出されず、居室内の湿気が多くなりカビや結露などの発生につながる。
	水栓器具の点検		水漏れなどはカビや腐食などをもたらす恐れがある。
お風呂 洗面所	洗面部の損傷		下部などへの水が漏れ、カビや腐食などをもたらす恐れがある。
	照明器具の点検		暗所の照度不足は器具交換を。人感センサー付き照明なら消し忘れも防げる。
お風呂 洗面所	洗濯機パンの水漏れ		床や基礎部などが腐食する恐れがある。
	床板の具合		床下部のフカフカや損傷がある場合は腐食している恐れがある。
各室内 共通	壁面や天井の汚れ・損傷		落とすきれない汚れはカビや菌の繁殖をもたらす。
	収納ドアなどの具合		ゆるみやガタつきが進むとドアが外れ落下し、怪我や損傷につながる。
各室内 共通	照明器具の点検		点灯具合の悪化や旧型器具の場合は漏電などの危険がある。
	電源コンセントの不足		たこ足配線は漏電の恐れがあるため、コンセント個所数を見直したい。
各室内 共通	電源コンセントの緩み・ガタつき		漏電やショートなどの恐れがある。
	天井 点検口		前回調査から10年を超えていたり、天井が染みていたりする場合は点検したい。
天井 点検口	虫害・獣害の点検		異音や異常、天井に染みがある場合などは点検したい。
	電気設備		ブレーカーが頻繁に落ちる
電気設備	大型家電を導入した		電気設備に大きな負荷がかかる場合があり、専用配線の設置を検討したい。
	ベランダ バルコニー		腐食や劣化などがあると雨漏りにつながる恐れがある。
ベランダ バルコニー	防水の点検		腐食や劣化などがあると雨漏りにつながる恐れがある。
	テラスルーフなど		がたつきや腐食などがあると雨漏りにつながる恐れがある。
外構	フェンス・カーポート・物置など		がたつきや腐食などがあると雨漏りや倒壊の恐れがある。

●お家の気になること、ご相談ください

当店のWebサイトで様々なお家の「トラブル解消特集」を公開しています

☎ 0120-682-777 (9:00~20:00・土日祝も営業)

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2079-1

✉ info@saihome.jp 🌐 https://saihome.jp/

建設業許可番号 神奈川県知事許可(般-4)第83905号 / 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第18399号



禁無断転載